



野木小だより

令和6年 10月号
野木町立野木小学校
校長 西村 百代

学校運営協議会

9月5日（木）第3回学校運営協議会がありました。

- 1 学校評価について
- 2 安全管理について
- 3 学校運営協議会委員研修会報告
- 4 放課後子ども教室について



これらの議題について協議しました。学校評価についての話し合いの中で出たご意見を一部ご紹介します。

- ・子どもたちは肯定的な回答が多く、「自分は頑張っている」と感じている。しかし、保護者は「もう少し頑張してほしい」と回答していて、回答に差がある。
- ・「学校が楽しくない」と回答している保護者が20%いるのは心配。
- ・学校が必ずしも、いつもいつも「楽しい」でなくてもよいのではないか。
- ・世間に学校は来るのが当たり前、学校に行かなければいけないという考え方がある。
- ・嫌なことがあるから一人で閉じこもるのではなく、嫌なことがあっても「これがあるから行きたい」と思えるような何かを作っていきたい。
- ・親の期待が高すぎるのかもしれない。
- ・家庭内のコミュニケーションを大切にしていける必要がある。

※ 家庭内でのコミュニケーションのきっかけとするため、一行日記を書いています。ご家庭でお子さんとたくさんコミュニケーションをとっていただけたら幸いです。

あいさつ運動(9月12日～10月7日)

児童会主催のあいさつ運動が行われました。当初、各登校班1回の予定でしたが、代表委員会での話し合いにより、2回ずつやることに決定しました。児童のやる気がうかがえます。また、あいさつスマイル隊の募集をして、61名のあいさつスマイル隊が結成され、活動を開始しました。おかげで、野木小学校の校舎内は、明るいあいさつであふれていました。あいさつ運動が終わっても継続してほしいです。



野木町図書館見学(校外学習 2年生)

9月26日(木)2年生が町の図書館へ行ってきました。秘密の部屋を見学したり、お話を聞いたりして、図書館の魅力についてたくさん知ることができたようです。児童の感想を紹介します。

- 図書館の本は、17万冊あると聞いておどろきました。
- 1ばんびっくりした工夫は、ハンドルのあるうごくたなです。
- 図書館には、たくさんかくしとびらがあって、その中からえいが見られるスクリーンが出てきておどろきました。
- 入口に本を返すことができるポストがあり、おどろきました。
- ひまわり号に本が3,000さつも入るのがおどろきました。



ヤオコー見学(社会科校外学習 3年生)

9月27日(金)3年生がヤオコー見学に行きました。スーパーマーケットで働く人々の仕事の様子や工夫、商品の販売について調べたり、商品を買う人々の工夫について調べたりすることがめあてです。お店の人やお客さんの話を聞いたり、実際に買い物をしたりしました。3年生のメモを紹介します。

- バックヤードには、いろいろな魚を切るところや、れいとうこ、段ボールがいっぱいあった。
- かぼちゃなど、かたい物を切るほうちょうがあった。
- 野菜売り場が二つある。地元産と分けている
- 看板が大きく見やすい。
- 一番すいている時間は、1時から3時くらい。夕方はこんでいる。
- 秋らしいものが売っている。
- フードロスをしなため、値下げ品が多い。



☆見たり聞いたりして、色々な工夫について知ることができたようです。



☆日々の学校の様子は、野木小学校ホームページをご覧ください。